

令和8年度第1回契約監視委員会議事概要

1. 日 時 令和8年6月23日（火） 13:30～15:10
2. 場 所 経済産業省別館 10 階 産総研東京本部大会議室（ハイブリッド開催）
3. 出席者 川崎委員長、山口委員、茂垣委員（オンライン参加）、大橋委員、米山委員
4. 議題
 - (1) 令和7年度調達等合理化計画の実施状況等について（報告）
 - (2) 令和8年度調達等合理化計画（案）について（審議）
 - (3) 随意契約の妥当性についての点検
5. 議事概要
 - (1) 令和7年度調達等合理化計画の実施状況等について
事務局から、資料1「令和7年度合理化計画の実施状況報告」について、資料に基づき報告を行った。
 - (2) 令和8年度調達等合理化計画（案）について
事務局から、資料2「令和8年度調達等合理化計画案」について、資料に基づき説明を行い、提案のとおり承認された。
 - (3) 随意契約の妥当性についての点検
資料3「点検対象の抽出基準について」について説明を行い、資料5「競争性のない随意契約一覧」に基づき、抽出した16案件に対する点検を行った。事前に委員より質問を頂いた案件については、資料6により説明を行った。
なお、委員から以下のとおり、意見（要旨）があった。
 - No.2 研究遂行上の必要性に関する説明はなされているものの、契約相手先が一人に限定される理由や、他者が実施した場合に設備等の使用に著しい支障が生じる理由についての説明が十分ではないように見受けられる。契約相手先が唯一に絞られる理由を端的に示したほうが良いのではないか。本件に限らず同様の傾向が見受けられるので、改善されたい。
 - No.4 当初調達時と比較して、価格が大幅に上昇している案件については、資材価格等の上昇による影響も考えられるが、価格上昇の内容を十分に精査した上で、契約金額の妥当性を確認する必要がある。

以上